

あ ざ み

平成18年12月1日発行

第 37 号

山形県立酒田工業高等学校同窓会



校 歌

齋藤 勇 作詞
山口のぶ 作曲

一、聳り立つ 巨大なるもの

け高さよ 鳥海の嶺

松の花 にほへる丘に

来り敲く 真理の扉

天地の 秘密にいどみ

われら在り 使命に燃えて

二、風雪に 耐へて花咲く

根勁さよ 鳥海あざみ

象どりて 額にかざし

天駆ける 電波を捉へ

鉄を打ち 極微を計量り

われら立つ 誓ひ新たに

三、みんなみの 境を出でて

豊けさよ 最上の流れ

いく曲り 大地うるほし

そそぎ入る 酒田の港

祖国の 希望を担ひ

われら往く 七つの海を

「教育と同窓会活動」



同窓会長
小松 康 信

同窓会員の皆様には、日頃同窓会活動に対し多大なご支援を頂き厚く感謝申し上げます。また、厳しい環境の中精一杯頑張っていることに対しまして、心より敬意を表する次第です。

経済環境も大都市を中心として上向き傾向にあります。地方は依然として厳しい状況下にあります。そのような中就職活動の最中ですが、来年度からの七百万人と言われている団塊世代の大量退職を控え、熟練

技術者の不足への懸念が強まっております。求人にも県外を中心に好転しております。しかし、地元求人は依然として厳しい状況であり、同窓会員の更なるご支援をお願い申し上げます。

同窓会総会が6月に80名ほどの参加で行われました。その中で、来年45周年を迎えるので19年5月発刊を目指して同窓会名簿を作ることになり、現在皆様方に資料の提供をお願いしております。45周年事業は、今後学校統合に伴う閉校行事や23年度の新高校開校時に出費が見込まれるので、名簿の発刊のみと致します。また、総会には商業高、酒田北高の同窓会長も参加を頂き、将来の同窓会統合へ向けて交流を深めたところであります。

懸案であります高校の統合は、23年に専門高校として開校するため、

現場の先生方を中心にした基本検討委員会で、施設や教育計画等が検討され、準備が進められております。

在校生も就職・進学や部活動で頑張っており、ボクシング部、少林寺拳法部、ウエイトリフティング部、水泳部が全国大会に出場しております。

今教育界がいじめや履修不足問題で大きく揺れております。一部の進学校の進学実績競争や授業時間の削減、大学入試の在り方等が背景にあると言われております。今回の問題では専門高校は問題が生じておらず、これからの教育に一石を投じたと思います。

この21世紀に日本をもう一度新しい成長プロセスに乗せるために、教育を見直し、正直、勤勉といった日本の美学を取り戻す必要があります。

がんばる酒工生



校 長
阿 部 寛

日頃より同窓生の皆様には、母校のため物心両面にわたるご支援とご協力をいただいておりますことに厚く感謝申し上げます。

最初に、昨年度から今年度にかけての学校の近況をお知らせします。

①昨年度より機械技術・電子機械・情報システム・土木システム・環境エネルギーの新5学科でスタートし今年2年目。

入学者 190名

②今春の卒業生の進路状況

就職等 153名 (約66%)

進 学 78名 (約34%)

合 計 231名

③現3学年の就職内定状況

[11月15日現在]

県 内 53 / 63 (84%)

県 外 84 / 90 (93%)

合 計 137 / 153 (90%)

生徒の活躍もめざましく、運動部では少林寺拳法部が団体・個人とも3年連続で全国大会へ出場しました。ウエイトリフティング部、ボクシング部もインターハイに出場を果たしています。他に水泳部・陸上競技部・相撲部が個人で東北大会へ駒を進めました。さらに水泳の佐藤雄大君が国体の少年男子A800mリレーで準優勝の快挙をあげました。

文化部では、吹奏楽コンクールの地区大会で昨年度に引き続き優秀賞を獲得しました。2年連続で東北大会への出場を目指して健闘しましたが、惜しくも銀賞にとどまりました。

生産部等でも県高校サーベイコンテスト(測量)で2年連続の総合優勝、全国I.T・簿記選手権大会では連続して全国大会に出場しました。

今年度から高校生ものづくりコンテストの県大会・東北大会が全部門実施となりましたが、化学分析部門で県大会1位、東北大会3位と大変活躍しました。工業の技能検定でも県内工業高校でトップの実力を示しましたし、県発明くふう展でも優良賞等の獲得により学校賞(山形県知事賞)を頂きました。

平成23年度に開校予定の酒田新高校(仮称)の動きとしては、基本計画策定委員会での作業が6月より短期間のうちに急ピッチで進められております。3月に教育計画書の完成、そして来年度には校舎等の基本設計へと進めていく予定になっています。

後輩の生徒達の活躍を今後とも見守っていただき、ご支援をいただきますようお願いし、皆様のご健勝とご活躍をお祈りします。

平成18年度 事業計画

1、第1回 同窓会三役会議

平成18年4月21日(金)午後6時30分
【松寿し】

第44回 同窓会総会準備 年間計画・予算

2、同窓会理事会

平成18年 月 日() 午後 時 分
【未定】

3、第44回 同窓会総会

平成18年6月23日(金)午後6時30分
【ホテルリッチ&ガーデン】

4、酒工技術フォーラムの開催

平成18年9月30日(土)『酒工高体育館』
酒工祭と共同開催

5、同窓会 関東支部総会・激励会

平成18年11月18日(土)
【秋葉原ワシントンホテル】

6、あざみ37号の発刊

平成18年11月末
同窓会誌を13、000部発行
全会員へ一括代行発送

7、第2回三役会議

平成19年2月 日() 午後 時 分
【未定】

8、新幹事説明会

平成19年2月6日(火)『あざみ会館』
第44回 同窓会入会式について

9、入会式

平成19年3月1日(木)『酒工高体育館』
酒工生のものづくりに協力

10、高校再編検討会

三校同窓会との交流
名簿発刊準備作業

11、三校同窓会との交流

12、名簿発刊準備作業
13、その他

14、三役会議・幹事会・理事会・事務局会議は必要に応じて開催

酒工祭「Do you Have a 酒工魂？」～六科最後の祭り そして新たなるスタートへ～

酒工祭を終えて



生徒会長
3年電子機械科
金内 克巳

私は生徒会長になる時の公約として、文化祭の時期を早めることを提案しました。そして、今年の文化祭は、9月30日と10月1日と、去年より約一ヵ月半も早めることができました。その結果、想像していた通り、雨や雪の中ではなく、晴れの中で文化祭を行うことができました。今年の文化祭で、六科でやる文化祭は最後となりました。本当なら、今まで通り各クラスで飲食店を開き、文化祭を盛り上げていきかったのですが、今年で最後である六つの科を回っていただくために、飲食店はそれぞれの科棟で行ってもらいました。科棟に来ていただいたお客様達は、飲食店だけでなく、今まで来店が少なかった、科での出し物にも興味を持ってきて、酒田工業高校や、物作りのすばらしさを身をもって体験していただくことができましたと思います。六科最後の文化祭を、大成功で終わらせることができ、本当にうれしかったです。



機械科・機械技術科



電子機械科



電気科



情報技術科・情報システム科



土木科・土木システム科



化学技術科



綱引き



特別講演会 岡田 修氏



吹奏楽部

地震体験装置『きしん君』 電子機械科

本校では3年生で課題研究という時間が設定されています。課題研究は生徒自らが学習の課題を見つけ、長い時間をかけ、その課題解決に向け学習に取り組むという授業です。

今年度、電子機械科では4名の生徒（小林果菜・阿部優喜・齋藤彰太・佐藤幸彦）が「組み立て式起震装置」の製作に取り組みました。起震装置は鉄骨造りの箱形で、土台にエアシリンダー3本を組み込み、コンプレッサーから圧縮空気をエアシリンダーに送り込むことにより、上下・左右・前後の揺れを再現する仕組みになっています。

4月から製作に取りかかり約半年をかけて装置が完成し、そのお披露目もかね、10月17日に実施された防

災訓練で全校生徒の前で実演を行いました。実演では3年生の各クラスの代表6名が2名ずつに分かれ、震度1～7弱の揺れを実際に体験しました。震度が強くなるにつれ椅子に座った生徒が、机や壁を支えにしないと、倒れそうになる光景が見られ、地震の怖さを実感することができたと思います。

製作を通し、4名の生徒はものづくりの大変さや喜びを感じることができたようです。この起震装置は今後小学校など地域の民さんに活用して頂く予定です。

なお、この様子は山形新聞、荘内日報、コミュニティ新聞でも紹介されておりますのでご覧下さい。



各科だより



普通科

長谷川良昭先生

酒工同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今春の人事異動で次の先生方が転出及び退職されました。国語の柿崎裕子先生、数学の信田幸雄先生、理科の谷藤未来先生（旧姓小野）、榎本和介先生、英語の長谷川尚子先生、体育の田口雅人先生、美術の中鉢文緒先生です。その後任として、国語の田中恵子先生、理科の岩澤智子先生、英語の小野藤子先生、体育の堀ま智絵先生、美術の鈴木雅詩先生をお迎えしました。また、英語の管幹雄先生の病代として、長谷川佐知子先生をお迎えして今年度をスタートしました。1年生の担任には体育の佐藤りか先生が環境エネルギー科を受け持たれています。

緩やかな景気回復と共に、求人も順調な回復を見せていますが、多くの企業や進学先でコミュニケーション能力のより高い人材を求める傾向が強くなっています。普通科では、これに対応するため、幅広い基礎学力と教養を身に付けた生徒の育成を目指し、就職・進学指導に力を注ぐと共に部活動の活性化にも力を入れています。

機械科・
機械技術科

伊藤兵吉先生

同窓生の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて最近の機械科の近況をご報告申し上げます。

春の職員の移動では松浦敏行先生が鶴岡中央高校へ教頭としてご栄転、田村昭二先生は鶴岡工業高校へ、本間康行先生はご退職となり、替わって小山大央先生（H5年機械卒）長井工業高校より、小山剛史先生（H14機械卒・常勤）、五十嵐航先生が米沢工業高校より赴任されました。



機械科・機械技術科

また、今年度三浦孝典先生が7月から9月末の間、企業研修のため替わって鶴工を今年退職された渡部誠先生に応援を頂きました。そのなかで現在、安彦現先生が体調思わしくなく、替わって堀彰太先生（H14年化学卒・常勤）から応援を頂いてる状況です。担任は3年機械科が伊藤兵吉、副担任星川友昭先生、2年担任は八柳公俊（公民科）、副担任瀧善弘先生、1年担任は小山大央先生（安彦先生と代わって）の体制で頑張っております。科内人事がかなり大きく変わり、また職員平均年齢が大幅に若返りましたが、生徒たちは変わらず元気に頑張っています。今年も3年機械科が「あざみ杯」を獲得しこれで3年連続となりました。就職戦線も昨年以上に順調で、10月中に34名の進路は内定いたしました。残りは進学者のみでこれも全員合格を目指しております。

最後に同窓生の皆様方のご活躍を御祈念申し上げます。



電子機械科

工藤 茂先生

酒工同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。電子機械科は、今年で創設9年目を迎えます。ここ3年は職員の移動もなく落ち着いた体制で授業・部活動・資格取得などが行われています。なんとと言っても2年電子機械科の佐藤雄大君が国体の水泳競技800メートルレーで2位になったことが大きなニュースです。そのほかにも、ロボットコンテストや県発明工夫展での入賞、技能検定をはじめとする資格取得等々生徒は着実に力をつけながら、様々な分野で活躍しています。課題研究も充実しており、多くのユニークな研究発表がされています。3年生の進路も11月現在で30名の合格・内定を頂いており、順調に進んでいます。これからも同窓会の皆様のご支援とご協力をお願い致しますとともに、是非学校にも足をお運び頂き近況をお聞かせください。最後になりますが、酒工同窓生の皆様のみますますのご活躍をお祈り致します。



電子機械科

て、電子機械科の挨拶にいたします。



電気科

平山雅啓先生

酒工同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。電気科の近況をお知らせ致します。

昭和38年に電気科が設置されて44年目の今年で生徒は3年生のみとなり電気科最後の年度となりました。それに伴い電気科職員も3名となっています。土井慎一先生は加茂水産高校へ転勤され、遠田幸平先生は情報システム科へ校内異動となりました。電気科最後の卒業生をしっかりと送り出そうと頑張っているところです。

生徒の活動については、メカトロアイデアコンテストや発明工夫展などの参加や、環境エネルギー科のためにインバータ実習装置やソーラーカー実習装置の製作など、夜遅くまで頑張っている様子が見られます。また、資格取得にも多くの生徒が放課後を利用して勉強をします。今は第一種電気工事が多いのでしょうか。是非合格してもらいたいものです。

最後に、皆様のご活躍を祈念致します。

情報技術科・
情報システム科

本間 透先生

同窓会の皆さん、お元気でご活躍のことと思います。

今年の4月に天野吉貴先生が新規採用され、米沢工業高校に異動されました。後任として、昨年まで本校電気科におられた遠田幸平先生をお迎えし、職員一同力を合わせてがんばっています。

今年の夏にコンピュータシステムの更新を行い、東北の高校では初のシンクライアントシステムを導入しました。導入当初は動作が不安定でしたが、次第に収束に向かっていきます。また、今年度の2年生から実習とプログラミング技術を組み合わせ



電気科

て、ローテーションを大幅に見直し、学習内容の定着をはかっています。

今年度の情報処理技術者試験の合格者は、基本情報技術者が1名、初級システムアドミニストレータが5名でした。資格取得は進路決定におおいにかかわるので、続けていきたいものだと考えています。



土木科・ 土木システム科

是 谷 実先生

同窓生の皆様、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

2年前、土木科が土木システム科に科名変更をいたしました。土木に加え建築や情報の分野を取り入れました。それは、中学生からの「建築の勉強をし、建築の仕事に就きたい」という要望に応えるためと、建設企業からの「コンピュータを使った学習を増やして欲しい」という要望に応えるためです。

それでも限られた時間数ですので、CADやデザインを中心に建築の基本を学び、また、画像処理・ネットワーク利用などのコンピュータ技術や、プレゼンソフトを活用してのコミュニケーション能力の習得を目指します。

あくまでも、土木を学ぶ学科ですが、時代の進展に伴い、学習していく内容も地域のニーズに応え変えて来ております。しかし、H23年の新高校への学校再編では、土木科はなくなる計画になっております。いつまでも地域に必要とされる学科であり続けますよう努力いたします。ご指導よろしくお願いいたします。1

月2日3時、「新年祝賀会」でお会いしましょう。皆様のご活躍を祈念致します。



化学技術科・ 環境エネルギー科

高 橋 亮先生

同窓生の皆様には、ますますお元気で活躍のことと存じます。学科改変により、今年度は最後の化学技術科卒業生を送り出す年となりました。職員の異動としては、昨年まで科長として活躍いただいた横沢淳先生が鶴岡工業に転勤、菅原慎太郎先生がご退職し民間企業で活躍しています。変わって化学技術科にはより若手の竹内信先生を迎えました。

阿部泰裕先生は総務部長・3年副担任の仕事に加え、出前授業の企画など学校のPRに精力的に活動しています。高橋裕先生は今年度ついに結婚し、楽しい新婚生活を送っています。伊藤吉樹先生は環境エネルギー科所属となり、また1学年の主任として忙しい日々を送っています。伊藤造先生は2年環境の担任業務や柔道部の指導にがんばっております。若木先生はエネルギー教育実践校の業務を引き継ぎ、各所での研究発表など、多忙な日々を送っています。

生徒たちは日々の学習に加え、水質調査や松林整備など地区の環境整備にも協力しています。(写真をご覧ください。)

同窓生の皆様のご活躍を祈念いたします。

がんばる酒工生

【技能検定試験】

◇技能士3級 電子機器組み立て

岡部 学 (3年電子機械科)
小野 郁也 (3年電子機械科)
小野寺淳司 (3年電子機械科)
小野寺洋介 (3年電子機械科)
神林 貴明 (3年電子機械科)
熊谷 崇史 (3年電子機械科)
佐藤 綾磨 (3年電子機械科)
中鉢 智也 (3年電子機械科)

◇技能士3級 機械加工 普通旋盤

金子 拓巳 (3年機械科)
佐藤 烈矢 (3年機械科)
八嶋 宏明 (3年電子機械科)
佐藤 圭 (2年電子機械科)
岩波 純和 (2年電子機械科)
岡野 陽 (2年電子機械科)

◇技能士3級 機械加工 マシニングセンタ

加藤 慧 (3年機械科)
佐藤 聖基 (3年機械科)

◇技能士3級 機械保全 電気系保全

齋藤 大輔 (3年電気科)
笹本 大樹 (3年電気科)

【情報処理技術者試験】

◇基本情報技術者

池田 嶺 (2年情報システム科)

◇初級システムアドミニストレータ

三浦 学 (3年情報技術科)
菅原めぐみ (3年情報技術科)
池田 嶺 (2年情報システム科)
齋藤 翔馬 (2年情報システム科)
樋田 佳孝 (2年情報システム科)
小山 隼平 (1年情報システム科)

【ジュニアマイスター】

◇ゴールド

三浦 学 (3年情報技術科)
齋藤 琢也 (3年機械科)
岡部 学 (3年電気科)

◇シルバー

佐藤 智 (3年機械科)
高橋 優介 (3年機械科)
伊藤 圭佑 (3年機械科)
佐藤 聖基 (3年機械科)
安達 俊浩 (3年電気科)
笹本 大樹 (3年電気科)
佐藤 圭 (3年情報技術科)
小野 円新 (3年情報技術科)



情報技術科・情報システム科



土木科・土木システム科



化学技術科・環境エネルギー科

総務主査	化学情報電気学	機械	英語術	保健体育	理科	国語
遠藤 小川 悦子 (鎌倉市立中央)	菅原慎太郎 (鶴岡工業)	横沢 淳 (鶴岡工業)	天野 吉貴 (米沢工業)	本間 康行 (加茂水産)	田村 昭二 (鶴岡工業)	松浦 敏行 (鶴岡中央)
						長谷川尚子 (鶴岡中央)
						中鉢 文緒 (鶴岡中央)
						田口 雅人 (退職)
						新銘 利丸 (退職)
						榎本 和介 (酒田東)
						小野 未来 (鶴岡中央)
						柿崎 裕子 (酒田東)

転出

主事	事務次長	環境学	化学
佐藤 美希 (庄内総合庁)	新銘 明 (庄内総合庁)	佐藤 幸治 (加茂水産)	竹内 信 (五十嵐航)
			小山 剛史 (米沢工業)

機械	英語術	保健体育	理科	国語
小山 大央 (長井工業)	小野 藤子 (酒田西)	鈴木 雅詩 (鶴岡中央)	堀米 智子 (新採)	田中 恵子 (酒田東)

転入

平成17年度末
職員人事異動

全 国 大 会 出 場

水 泳 部

2年電子機械科
佐藤 雄大

私は8月に大阪で開催されたインターハイ競泳競技200m自由形と10月に兵庫県で開催された国民体育大会競泳競技少年男子A400m自由形、800mフリーリレーに出場しました。フリーリレーでは全員が自己ベストを出し、2位を勝ち取りました。全員が「必ず表彰台へ」との気持ちの結果です。今後は支えて下さった方々に感謝し、日本選手権出場に向けて頑張ります。

少林寺拳法部



3年情報技術科 佐藤 大生

3度目になる全国大会で、今年こそは予選突破をめざし練習を重ねてきました。しかし予選突破はならず終わってしまいました。10年間学んできた少林寺の集大成としても、3年間の部活の成果としても自分達の力を発揮できたと思います。3年連続出場できたのは私たち部員の力だけでなく、顧問の先生やコーチの先生方等多くの方に支えられたことを肝に銘じ、頑張っていきます。

情報技術部



2年情報システム科 池田 嶺

私は7月に仙台で行われた、全国高等学校IT・簿記選手権大会の南東北大会に参加しました。個人3位という結果で、見事全国大会に出場することができました。

この大会の為に過去問題をひたすら解き、放課後も友達と毎日残って遅くまで勉強しました。その努力が報われてとても嬉しかったです。来年は『絶対』に団体優勝・個人優勝をしてきます！

サーバイコンテスト総合優勝

土木技術部



3年土木科 伊藤 健

第14回サーバイコンテストに出場しました。練習の時には、あまりいい成果が出なくて先生に相談をし、朝練をして技術を磨き、練習しました。大会ではトータルステーション4連覇、平板測量3位、水準測量で優勝、そして総合優勝と、過去最高の成績で大会を終わらせることができ、本当によかったです。後輩には、これからの土木技術部を引っ張り、連覇を目指してもらいたいです。

東北大会出場

相 撲 部

3年電子機械科
小野 遼介

今大会は私が酒工生として出場できる最後の大会でした。去年の東北新人で優勝したので二連覇を目指し、とても気合が入っていました。予選を全勝で勝ち決勝トーナメントに進出しました。前大会で一番苦戦した人と準決勝で対戦し負けてしまいました。優勝しか考えていなかったのととても残念でした。

今まで積み重ねてきたものを全て出しかけたので悔いの残らない試合でした。

陸上競技部



2年環境エネルギー科 高木 一樹

私は6月に岩手で行われた東北総体、10月に秋田で行われた東北新人の110mハードルに出場しました。両方とも体調不良に悩まされ目標としていたタイムには遠くおおよばず、私自身納得できるレースはできませんでした。しかし、予想以上の順位に入ることができて、非常に自信につながりました。来年は万全の体調で臨み、必ずインターハイに出場できるよう頑張ります。

ウェイトリフティング部



3年土木科 蒔谷 陽

大阪府羽曳野市で大会が行われました。私は56kg級に出場してトータル(スナッチ65kg、ジャーク85kg)で64人出場中34位でした。緊張と減量のせいで、力を出し切れなかった悔いは残りますが、3年間がんばった成果が出たので良かったです。来年は佐賀県唐津市で開催されますが、後輩に有望選手が数名ががんばっていますので、絶対上位を目指してほしいと思います。

ボクシング部



3年電気科 佐藤 大樹

私は今年の8月、大阪府熊取町で開催された全国高校総体ボクシング競技に参加しました。全国大会に出場できるよう指導してくれた顧問の先生やコーチに勝利という形でお礼をしたかったのですが、2回戦で敗退してしまいました。しかし、その舞台に立つまでにこなしてきた厳しい練習と減量は私を成長させてくれました。この経験を生かし、困難なことにも立ち向かっていきます。

化学技術部



3年化学技術科 菅原 翔太

テーマは水の分析です。各県代表1人が出場し(開催県の福島は2人出場)計7人で競技しました。精度とていねいさと速さが求められる競技です。結果は1、2位が福島県の人で、私は3位となり、全国大会には出場できませんでした。しかし、高校生活の中で、最も印象に残り良かったです。一緒に練習してくれた仲間達と練習につきあってくれた先生方に感謝したいです。

平成18年度 学校行事

入学式



対面式



応援歌練習



壮行式



スポーツテスト



球技大会



修学旅行



エコアクション



勤労体験学習



平成18年3月卒業

新幹事紹介

地元幹事(12名)

機械科 堀 雅洋

(酒田共同火力発電株式会社)
高橋 優也

電子機械科 菊池 貴文
(株式会社東北日立)

(イースタン技術株式会社)
今野 匠

電気科 富樫 馨
(株式会社石井製作所)

(山形日本電気株式会社)
村上 龍哉

情報技術科 伊藤 聖矢
(株式会社トークス)

(東北エフソン株式会社)
加藤 潤

土木科 池田 貴文
(株式会社アライドテック)

(株式会社マールハチ)
池田 尚人

化学技術科 早坂 信哉
(株式会社ヤマ酒田工場)

(東北メンテナンス工業株式会社)
真島 拓也

(東北エフソン株式会社)
関東支部幹事(6名)

機械科 吉川 昇朗
(エスエール株式会社東金製鉄所)

電子機械科 土田 裕介
(三菱重工トラックバス株式会社)

電気科 鶴巻 克也
(東京ガス株式会社)

情報技術科 藤原 翔平
(大同特殊鋼株式会社)

土木科 阿曾 勝利
(高橋建設株式会社)

化学技術科 太田 慶
(サイデン化学株式会社)

平成17年度 事業報告

1、第1回 同窓会三役会議
平成17年4月7日(木)午後6時30分

【大和工営会議室】
酒田地区高校再編計画について

2、酒田商業高校紫紺同窓会総会参加
平成17年5月13日(金)

3、第2回 同窓会三役会議
平成17年5月16日(水)午後6時30分

【酒田会議室】
第43回同窓会総会準備

4、第43回 同窓会総会
平成17年5月27日(金)午後6時30分

【ベルナール酒田】
酒工祭特別講演「酒工技術フォーラム」

5、酒工祭特別講演「酒工技術フォーラム」
平成17年10月28日(金)

【酒工高体育館】
齋藤志郎氏(S50土木卒)

劇団文学座「人生・劇のこころ」
6、同窓会関東支部総会・激励会

平成17年11月19日(土)
【秋葉原ワシントンホテル】

7、あざみ36号の発行
平成17年11月末

昭和56、57、58卒業生と平成17年3月卒業
生および前年度母校支援協力金納付者に

配布。母校支援協力のお願ひ。
8、理事会

平成17年12月21日(水)午後6時30分
【ホテルリッツ酒田】

9、第3回三役会議
酒田地区高校再編計画の経過説明

平成18年2月21日(火)午後6時30分
【松寿し】

10、新幹事説明会
平成18年2月6日(月)

【あざみ会館】
11、入会式

平成18年2月28日(火)
【酒工高体育館】

12、酒工生のものでつくり協力
工業高校ものづくりフェアに出展

11月19日(土)
【県産業科学館】

1413、校内事務局会議は必要に応じて開催
1413、高校再編検討会